広報いびがわ

1
平成29年
2017

広報いびがわ 2016年12月25日発行　No.143

ソフトバレーで健康と交流を！

12月11日（日）、平成28年度揖斐川町ソフトバレーボール大会が、
揖斐川健康広場で開催されました。
大会には、町内の各地域から合計13チームが参加、
日ごろの練習成果とチームワークを発揮し、熱戦が繰り広げられました。
今年も、さまざまなスポーツ活動を通して、健康で幸せなまちをつくりましょう！

Contents

■新年のあいさつ……2
■特集　いびがわマラソン……4
■まちの話題……6
■生涯学習の広場……8
■図書館へ行こう……14
■キッズコーナー……15
■健康にこにこコーナー……17
■Information Room……18
■岐阜県からのお知らせ……23
■窓口だより……24

平成29年　新年のご挨拶

揖斐川町長

富田和弘

輝かしい新春を迎え、町民の皆様にとって、本年も良い1年でありますように、心からお祈り申し上げます。

昨年は、町の最上位計画である「揖斐川町第2次総合計画」がスタートしました。この計画が目指すまちの将来像「自然健幸のまち　いびがわ」の実現に向けまして、揖斐川町に暮らすわたしたち一人ひとりが、地域の課題解決に向けてそれぞれの立場から知恵を出し、ともに考え、支え合い、自然とともに健康で幸せに暮らせるまちをみんなで創っていけるよう、町政運営に取り組んでまいりたいと考えております。

私は、先の町長選におきまして、町民の皆様からのご信任を賜り、町政を担わせていただくこととなりました。皆様方から寄せられた期待の大きさを実感し、身の引き締まる思いと同時に、課せられた使命の大きさと重責を厳粛に受け止めております。

さて、これからの揖斐川町をどのようなまちにするのか、行政を運営するにあたっては、多くの課題があり難しい時代になっております。少子高齢化による人口減少や過疎化の進行、合併に伴う財政支援措置の段階的縮小、東日本大震災を契機とした防災やエネルギー問題への意識の高まり、町民ニーズの多様化など、自治体を取り巻く情勢は大きく変化しております。

本町には、揖斐川をはじめとする清流や豊かな森林など、これまで町民の暮らしを支え、町民とともに暮らしてきたかけがえのない自然資源や、先人たちによって守り、受け継がれてきた、歴史や文化が数多く残されております。

こうした自然や歴史など町の宝を守り、活かすことで、健康で豊かな暮らしを実現することが出来ると考えております。

合併以降、防災センター兼庁舎、地域交流センター「はなもも」、幼児園などの基盤整備や、国体、全国育樹祭、いびがわマラソン等の行事を通して、合併10周年のキャッチフレーズ「つながった　まちもむらも　ひとのわも」の土台はできたと認識しております。

今後は、少子高齢化、人口減少の課題に町一丸となって取り組み、飛躍していく時だと考えております。

現在、東海環状自動車道の大野・神戸インターチェンジが供用開始に向けて整備が進められております。このインターチェンジにつなぐ都市計画道路を整備し、昨年度より岐阜県側のトンネル掘削工事が着工となりました冠山トンネルを結び、北陸と中京圏を結ぶ大動脈にして、流入人口の増加につなげたいと考えております。また、市街地の区画整理を促進し、企業誘致や工房などの誘致と地場産業の活性化による雇用の場の創出を図り、人口減少対策に取り組んでまいりたいと考えております。

町民の皆様が、10年後、20年後、さらには50年後、「この町に住んでよかった」といわれるような町づくりを行っていくために、４つの視点に立って、町づくりを進めてまいりたいと考えております。

1. みんなで創る「いびがわ」

町民と行政が一緒に政策をつくる場「いびがわ未来センター（仮称）」の設置、女性の意見の積極的な反映と活躍の場の拡大、民間企業からの採用枠の検討、行政の見える化の推進を行ってまいりたいと考えております。

2. 優しさあふれる「いびがわ」

子どもが楽しめる身近な公園の整備、給食費・修学旅行費の無償化、保育料負担の軽減、医療・福祉の連携による地域包括ケアシステムの構築、「歩きのススメ」による健康寿命の増進を行ってまいりたいと考えております。

3. 個性が輝く「いびがわ」

町・ＪＡいび川・商工会・森林組合

の４機関連携強化による地方創生、岐阜大学などと連携した地場産業の活性化、自然、伝統文化、観光の融合による交流人口の拡大、企業誘致・工房誘致を行ってまいりたいと考えております。

4. 未来へつなぐ防災に強い「いびがわ」

道路ネットワークの整備、消防、防災施設の強化、空き家取り壊し費用の一部助成、更地固定資産税の一部免除、空き家改修事業補助金の拡充、移住・定住支援を行ってまいりたいと考えております。

しかしながら、町づくりは、行政のみでできるものではありません。行政と町民の皆様が力を合わせることにより、きめ細やかな町づくりが出来るものと考えております。住んでよかった、暮らしてよかったと、次世代へ自信と誇りを持って引き継ぐために、町民の皆様とともに町づくりを進めてまいりたいと考えております。

どうか本年も、町政に対する変わらぬご支援と、ご協力を賜りますよう、心からお願い申し上げ、年頭のご挨拶といたします。

揖斐川町議会議長
大久保　為芳

新年あけましておめでとうございます。

町民の皆様におかれましては、ご家族おそろいで輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃は、町議会に対しまして、格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、昨年は、「揖斐川町第二次総合計画」の初年度で、町民の皆様と行政が協働・連携した新たなまちづくりがスタートしました。

このような中で、厳しい経営が続いている養老鉄道につきましては、沿線市町、近畿日本鉄道㈱、養老鉄道㈱の合意が整い、本年中に新しい事業形態での事業を開始することが決定しました。引き続き、沿線自治体、企業、民間団体などと一致団結して、養老鉄道の再生に取り組んでいきたいと考えています。

また、永年の悲願でありました、福井県池田町と揖斐川町を結ぶ国道４１７号「冠山峠道路」につきましては、昨年から揖斐川町区間のトンネル掘削工事が開始され、北陸との人、物、情報の交流発展につながる道路として、早期完成が期待されます。

谷汲緑地公園では、町の豊かな森林を活用した「森のようちえん」体験会を開催し、県内外から多くの親子連れにご参加いただきました。これは、子どもの自主性を大切にした新たな育児スタイルであり、揖斐川町ならではの取り組みとして注目されています。

一方、当町を取り巻く環境は、依然として少子高齢化が進み、生産年齢人口の減少によるまちづくりの担い手不足が大きな課題となっており、魅力ある定住環境の創造が求められています。

さらに、昨年四月に発生した熊本地震を踏まえて、「自助」・「共助」・「公助」の連携強化が求められ、地震、水害、原子力などあらゆる災害に対する地域防災力の向上が喫緊の課題にもなっています。

まちの将来像である「自然健幸のまち　いびがわ」の実現には、揖斐川町で暮らす私たち一人ひとりが、町の自然や文化、歴史を守り、活かしながら、町民の皆様と行政が一丸となった取り組みが必要不可欠であります。引き続き、皆様の変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

地方分権の進展に伴い、町民の代表である議会及びその議員の果たすべき役割や責務は、ますます増大しています。

私ども議会といたしましては、一昨年より議会改革検討特別委員会を設置し、より開かれた議会、活性化した議会を目指して協議を重ねているところでございますが、今後とも町議会に対しまして一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本年が町民の皆様にとりまして、健康で喜びと幸せに満ちた一年となりますことを心からお祈り申し上げまして、新年のご挨拶といたします。

いびがわに 走りにいこう 会いにいこう!

29th いびがわマラソン

～5年ぶりに晴天に恵まれた29回大会～
いびがわマラソン2016が、11月13日（日）に盛大に開催されました

全国、そして海外からも、およそ9,000人のランナーが集まり、紅葉真っ盛りの揖斐川沿いを駆け抜けました。同日開催された「谷汲もみじまつり」や、ランナーの家族や友人にも人気の「いびがわウォーキング」も大勢の方が参加し、来場者は3万人を越えました。

ランナーからは、紅葉で彩られた山々と清流揖斐川の美しさ、心のこもったボランティアのサポート、小さな子から年輩の方まで町をあげての応援に、感動と感謝の声が続々と届いています。

あらためまして、無事に大会を終えましたことに感謝いたします。ありがとうございました。

▲選手宣誓は、『ラン婚』(いびがわマラソン婚活イベント)がきっかけで、大会当日に婚姻届を提出した揖斐川町の牛嶋龍さん・恭子さん夫妻でした。

完走された揖斐川町の皆さん(昨年より18人増の325人！) 敬称略

◆男子フル

牧村　哲男（新宮）
山田　勝則（胫永）
若原　昭広（長良）
佐藤　重明（谷汲徳積）
内藤　成勒（市場）
田谷　雅人（清水）
高橋　芳信（三輪）
坪井　保憲（胫永）
若園　敏朗（三輪）
石橋　大地（新宮）
宮内　貞彰（市場）
野田　優（三輪）
牧村　英充（胫永）
杉本栄五郎（乙原）
坪井　秀行（三輪）
阿蘇　弘（谷汲木曽屋）
増田　勝博（小谷）
窪田　伝昌（和田）
窪田　祐直（小島）
上田　天光（房島）
内藤　重和（春日六合）
森田　良（三輪）
清水　弘樹（上南方）
所　幸孝（三輪）
藤原　慶和（清水）
松久　康弘（新宮）
橋本　清誠（極楽寺）
高橋　達弥（北方）
井口　義信（市場）
吉村　康介（坂内坂本）
宮川　敏和（北方）
高野　和臣（房島）
岩井　健（黒田）
廣瀬　法昭（外津汲）
横山　陽一（谷汲徳積）
渡邊　正明（岡）
坪井　信親（三輪）
早見　知浩（上野）
野原　隆広（胫永）
吉田　和彦（北方）
窪田　有佑（下岡島）
杉山　裕明（北方）
鈴木　孝栄（上野）
竹中　康志（北方）
高橋　一滋（小島）
橋本　康男（三輪）
中村　勇太（下岡島）
森　秀樹（上岡島）
今村　芳隆（清水）
林　泰孝（志津山）
松久　正樹（新宮）
小石三千秋（上野）
細野　芳勝（上ミ野）
廣瀬　誠（北方）
川地　悟（三輪）
山田　竜平（上南方）
仲井　幸雄（谷汲神原）
若園　渉（小谷）
小森　清（三輪）
細野　道秋（和田）
窪田　尚幸（和田）
高橋　千秋（乙原）
杉本　慎治（乙原）
山本　浩司（三輪）
高橋　豊（胫永）
窪田　高広（岡）
富田　純也（房島）
小寺　博文（胫永）
加納　政憲（胫永）
中根　信也（坂内坂本）
中村　邦利（春日六合）
細野　浩司（三輪）

◆女子フル

坪井　美奈（胫永）
田原　美鶴（小谷）
松井　奈穂（胫永）
山本千恵子（三輪）
澤野　麻美（三輪）
山本真理子（三輪）
野原　昭子（和田）
野原　麻衣（胫永）
坪井　里美（胫永）
高橋　万里（小島）
窪田美季子（和田）
成瀬　純子（和田）
上田　智美（房島）

◆男子ハーフ

村瀬　彪流（東横山）
牧村　涼平（胫永）
安藤　恭廣（小島）
安藤　賢樹（胫永）
松田　千彰（胫永）
栗田　栄作（北方）
野原　淳一（清水）
小寺桂一郎（小島）
斉藤　智（三輪）
富田　智之（房島）
細野　誠治（上ミ野）
上田　善仁（房島）
藤井　彰全（清水）
森田　茂則（三輪）
田中　郁雄（胫永）
花木　省三（若松）
中島　貴都（三輪）
小倉　栄次（上南方）
片岸　晃大（胫永）
河瀬弘太郎（北方）
棚橋　弘久（清水）
高橋　立行（胫永）
野田　雅彦（三輪）
藤原　元（春日小宮神）
新川　勇夫（市場）
細野　工（上ミ野）
土川　裕（胫永）
宗宮　徹（房島）
香田　陸（上南方）
瀬川　正樹（上野）
廣瀬　快（外津汲）
鈴木　浩夫（新宮）
井口　卓也（小島）
北村　真嗣（市場）
下里　修二（上南方）
井上　誠（谷汲岐礼）
大坪　信彦（三輪）
野田　英司（三輪）
高橋　佑弥（三輪）
田中　伸幸（三輪）
堀部　秀治（極楽寺）
森本　大介（北方）
森　健斗（春日六合）
小森　慎也（上南方）
安藤　竜範（小島）
上田　逸朗（房島）
河合　章弘（小島）
細野　尭之（上ミ野）
山田　章人（三輪）
成瀬　慎司（上南方）
増田　義一（小谷）
細野　智仁（和田）
清水　龍司（上野）
澤　英和（胫永）
上田　守（三輪）
宇佐美秀雄（市場）
窪田　英夫（岡）
高田　清隆（黒田）
高橋　秀斗（白樫）
伊藤　正（三輪）
片倉　久一（上南方）
水野　隆明（上野）
牧村　光祐（北方）
小森　健司（小野）
小川　桂市（三輪）
市川　昌公（清水）
長屋　彰宏（三輪）
児島　直人（島）
増田　義己（上野）
山本　紘輔（胫永）
久保田智也（三輪）
立川　秀樹（三輪）
矢野　崇（三倉）
小倉　達也（三輪）
森　康二（春日六合）
森　孔暉（春日六合）
高橋　宏輝（白樫）
橋本　辰夫（極楽寺）
室　龍都（三輪）
村瀬　義伸（上野）
窪田　幸泰（胫永）
森本　彰徳（北方）
松井進太郎（胫永）
宇佐美智和（市場）
石橋寿恵広（岡）
橋本喜久雄（三輪）
小寺　瑛大（春日川合）
廣瀬　啓（外津汲）
小岩　大輝（上野）
安藤　展廣（小島）
細野　洋平（和田）
細野　泰暉（北方）
窪田　誠司（和田）
神足　健（上南方）
牧村　敏則（三輪）
中村　泰英（下岡島）
小倉　武嗣（三輪）
増元　幸太（胫永）
坪井　重憲（下岡島）
山本　和之（谷汲名礼）
若山　英夫（小島）
橋本　拓也（小島）
小椋　英敏（上南方）
小森　博之（上南方）
小澤　勝（大光寺）
岩井　寿徳（黒田）
伊東　洋孝（三輪）
香田　圭祐（北方）
中村　勲（下岡島）
小寺　秀慶（小谷）
細野　康彦（上ミ野）
岩井　督之（黒田）
小寺　義則（小島）
高橋　孝明（谷汲徳積）
小林　勝一（房島）
森本偉生希（北方）
国枝　建太（三輪）
岩井　勇樹（黒田）
小寺　康仁（志津山）
高橋謙太郎（上南方）
若原　正美（福島）
米崎　文雄（極楽寺）
竹中　丈晴（上野）
末永　隼大（極楽寺）
天野　正晴（上野）
松原　弘和（下岡島）
中川　浩美（極楽寺）
松井　巧（胫永）
今村　浩樹（上南方）
田宮　慶之（下岡島）
古野　正夫（三輪）
小谷　和彦（北方）
窪田　一樹（岡）
末永　謙二（上南方）
小関　輝明（三輪）
増田　亮介（小谷）
松原　隆（小島）
平田　徹（房島）
村瀬　隼大（上野）
田村　広（胫永）
窪田　政泰（上南方）
加藤　将彦（北方）
河瀬九十九（北方）
長谷川俊夫（上南方）
大野　晃司（清水）
所　大樹（谷汲高科）
窪田　修平（和田）
宗宮　哲也（房島）
小倉　耕汰（上南方）
藤内　崇史（市場）
兼山　剛（坂内坂本）
宗宮　正明（房島）
中村　英洋（下岡島）
細野　秀典（和田）
小寺　慶太（小谷）
高野　佳祐（房島）
小寺　勝利（東津汲）
岸本　栄満（清水）
大橋　太郎（胫永）
高橋　一嘉（北方）
増田　秀夫（小谷）
林　貞美（若松）
馬場　好美（上野）
小椋　大綺（北方）
細野　康隆（和田）
村瀬　崇（三輪）
野田　俊雄（三輪）
渡邊　浩二（上南方）
小嶋　聖司（北方）
高野不二夫（三輪）
山本　幸一（谷汲岐礼）
井手　勉（三輪）

◆女子ハーフ

堀　亜希（島）
栗田　紗希（北方）
高崎美佐代（三輪）
窪田加奈子（岡）
高橋千代子（新宮）
竹中　明美（新宮）
國枝早余子（和田）
細野真奈美（上ミ野）
小谷　エミ（北方）
若原　友子（上南方）
小林　美樹（房島）
小寺　育子（小島）
井上華奈子（谷汲岐礼）
中川なつみ（極楽寺）
高橋　友子（小島）
土川由美子（上野）
増田容加美（上野）
内藤　萌子（市場）
野原千恵子（胫永）
細野　杏美（上ミ野）
山本　裕加（三輪）
柏　華苗（三輪）
橋本　恵理（三輪）
平井　律子（三輪）
衣斐　桃子（小島）
折戸　瞳（北方）
宮川　久美（北方）
鈴木　眞弓（上南方）
折戸　美紀（北方）
増田　彩乃（小谷）
市川あずさ（三輪）
伊東　香織（三輪）
井手　友美（三輪）
河瀬　洋子（北方）
荻野由美子（新宮）
小森　和恵（大光寺）
高橋　香奈（谷汲徳積）
小木曽　茜（北方）
小寺　紗織（東津汲）
浅野　里恵（島）
田宮　愛奈（下岡島）
中嶋　菜美（胫永）
藤原　好美（春日小宮神）
小嶋　由美（北方）
大野由理枝（長良）
細野　敦子（上ミ野）
林　朋子（下岡島）
小谷　実里（北方）
川満　千乃（房島）
宗宮　奈美（房島）
牧村　祥子（胫永）
御田村智子（上南方）
大橋　幸子（胫永）
藤原　美智（春日小宮神）
藤原あいみ（黒田）
富田千賀子（房島）
国枝　誠子（三輪）
江口　美悠（北方）
折戸由加里（北方）
今西　範美（北方）
高橋　寿子（日坂）
牧村　美鶴（胫永）
國枝　朋子（谷汲長瀬）
森田登士子（三輪）
中村　由紀（和田）
若園　菜帆（三輪）
窪田　真以（小島）
杉山美智子（三輪）

セントジョージ市との交流事業を行いました

■セントジョージ市からの派遣団

11月9日(水)から11月14日(月)の6日間、アメリカ合衆国ユタ州セントジョージ市から派遣団が来日しました。来日したのはセントジョージマラソンの成績優秀ランナーや地元の中学生などです。

招待ランナーとしてハーフマラソンに出場した4人はいずれも入賞しました。

揖斐川町滞在中は、町内のホームステイ先のお宅で日本文化に触れ、日本の生活を満喫しました。また、中学生らは、揖斐川中学校や北和中学校を訪れて、生徒同士交流を深めていました。

派遣団の皆さんは、揖斐川町の自然や人柄の良さに感動して帰国しました。

▲ハーフマラソンで優勝したライリーさん（右端）

■揖斐川町からセントジョージ市への派遣報告書

9月28日(水)から10月5日(水)の8日間、昨年のいびがわマラソンで優秀な成績を修めたランナーの皆さんがマラソン交流事業のため派遣団としてセントジョージ市に滞在し、セントジョージマラソンに出場しました。

セントジョージ市はアメリカの西部に位置し、赤い岩でできた広大な大地が広がっています。ランナーの皆さんはいびがわマラソンとはまた違った自然を楽しみながら、全員完走しました。

出場ランナーの皆さんから報告書の一部を紹介します。（全文は町ホームページに掲載）

いびがわマラソン2015
総合男子優秀ランナー　鈴木聖夫さん

ホストファミリーとは、お互いがアスリートであるという共通点から日々のトレーニングのことや、セントジョージマラソンのコースの特徴、攻略法などを通じてコミュニケーションをとっていきました。

セントジョージマラソンは日本にはないハードなコースで、私は30㎞で力尽きてしまい、完走するだけで精一杯でした。悔いの残る結果でしたのでリベンジしようと考えています。またいびがわマラソンと同様に、エイドステーションには多くの方々がボランティアとして声援とサポートをくださり、完走を助けてくれました。

いびがわマラソン2015
総合女子優秀ランナー　田村あすみさん

私は今回2回目のセントジョージ派遣でした。

そのため、コースもある程度分かっているつもりでしたが、実際また走ると、下りの激しい厳しいコースでした。

ハーフ地点直前で足に違和感を感じ、一度立ち止まってしまいましたが、せっかくここまで来たんだから最後まで諦めずに走ろうと思い走りだしました。

後半は、広大な景色と沿道の声援がどんどん気持ちを盛り上げ、足を前へと進めてくれて、気持ちを切らさずゴールにたどり着くことができました。

結果は目標の3時間はきれませんでしたがそれ以上にとても良い経験、得たものが大きく、前回とはまた違ったものを感じたレースになりました。

▲派遣ランナーの皆さん（前列）

いびがわマラソン2015
町内男子優秀ランナー　藤原慶和さん

マラソン当日は、スタート20分前に到着し、あまりウォーミングアップができず、高低差800m、アップダウンの多いコースで心配がありました。

しかし、走り始めると観衆の応援、共に走るランナーの励まし、壮大な景色に気分が高まり、心配を忘れてしまう程、楽しく走ることが出来ました。

ゴール後には、派遣団とホストファミリーの祝福を受け、完走した喜びを改めて感じました。

セントジョージは、本当に自然豊かで、とても景色が綺麗な街でした。そんな素敵な場所で、マラソンをすることができ、とても良い経験となりました。

いびがわマラソン2015
町内女子優秀ランナー　澤野麻美さん

スタート地点に向かうバスの中では不安な気持ちでいっぱいでしたが、バスを降りてみると大きな音でアップテンポな音楽が流れ、お祭りの様な雰囲気に緊張も一気に無くなりました。

コースは広大な絶景が続く一本道。沿道ではいびがわマラソンと同じくらい、熱心に応援して下さる現地の方々。

更に自己ベストも更新し忘れられない思い出になりました。

ホームステイ先ではスナイダー夫妻にお世話になりました。スナイダー夫妻はとても愉快な方たちで、単語やジェスチャーを使って冗談などを言いながら、いつも笑って過ごせました。

いびがわ産業フェスティバル大盛況！

町内の美味しい農産物や、魅力あふれる商品やサービスを紹介するいびがわ産業フェスティバルが11月19日（土）、20日（日）と地域交流センター「はなもも」、ＪＡいび川本店前の駐車場で開かれました。

この催しは、町、ＪＡいび川、商工会、揖斐郡森林組合が連携して主催し、関係の事業所や飲食店、揖斐高ショップなど42団体が、展示即売、軽食などのブースを出展しました。

おにぎり、豚汁の無料配布には、長い列ができ、会場が大勢の人で埋め尽くされるほどの盛況ぶりでした。

屋外特設ステージでは、子どもに大人気の「動物戦隊ジュウオウジャー」ショーなどが行われ、来場者は、足を止めて見入っていました。

▲たくさんの人で賑わったステージイベント

もろこし村秋の収穫祭

10月29日（土）、揖斐川町脛永地区の親子ふれあい農園もろこし村で恒例の秋の収穫祭が行われました。

もろこし村では、一口オーナーになればサツマイモやトウモロコシの収穫が体験できます。

当日は、さわやかな秋晴れで、もろこし村のオーナーである町内外の親子約４００人がサツマイモ堀りを楽しみました。

今回収穫されたサツマイモは、もろこし村を管理する地元の農家の皆さんが丹精こめて栽培したもので、収穫を終えた参加者は、もろこし村の役員の人が用意した新米おにぎりやきな粉餅を振る舞われ、秋のひと時を楽しみました。

▲力を合わせてサツマイモを掘る参加者ら

岐阜県原子力防災訓練

11月27日（日）、福井県の美浜原発の事故を想定した県の原子力防災訓練が坂内地域の住民を対象として実施されました。

今回で5回目となるこの訓練は、原子力災害発生時の初動体制の確認と国・県・揖斐川町・関係機関の連携体制の強化を目的として行われ、町民や関係機関など約７００人が参加しました。

今年はＵＰＺ（原発から半径30キロ圏）にかかる川上地区に加え、坂内全地域の住民避難を想定し、従来のバスや自衛隊車両に加え、避難指示のあった場合の原則である自家用車での避難も行われました。

避難先の健康広場では、車両用ゲート型モニターを使った検査や、放射線の有無を調べる検査などが実施されました。

▲放射線を拭き取る簡易除染訓練

秋の城台山公園と揖斐川の町並みウォーキング

11月23日（水・祝）、秋の城台山公園と揖斐川の町並みウォーキングが行われ、約３８０人が参加しました。

この催しは、揖斐川の自然や歴史スポット、町並みを巡り、町の魅力を再発見してもらうことを目的として行われています。

ウォーキングウェアやリュックなどに身を包んだ参加者は、揖斐川町役場から出発し、全長約7キロメートル、所要時間2時間30分のコースを楽しみました。

この日はさわやかな秋晴れで、参加者は城台山公園の紅葉や、歴史ある揖斐の町並みを散策しました。

コース上には、豚汁・甘酒のサービスもあり、参加者は秋の揖斐川を満喫していました。

▲城台山公園揖斐城跡付近を見学

平成28年度　あったかい言葉　50撰

揖斐川町青少年育成町民会議主催で、あったかい言葉を募集しました。合計2,815作品の応募があり、その中で50作品を選出しましたので紹介します。（敬称略・学年順）

揖斐小学校　2年　山田　ゆうと　さん：「1ばんがんばっているのは、ゆうとだ」
サッカーでリフティングのきろくがぜんぜんのびなかったとき、おとうさんが「おまえが1ばんのびている」といわれたので、きろくが80回になりました。

揖斐小学校　3年　細野　聖紘　さん：「いつでもおうえんしているよ」
ぼくには、保育園で2年間教えてもらった先生がいます。ひっこしすることをつたえた時「いつでもおうえんしているよ。不安だと思うけど、みんなより友だちがたくさんできるよ」と言ってくれました。うれしかったです。

揖斐小学校　6年　牧村　悠矢　さん
登校するときの集合場所に行くときや、下校で帰っている途中に近所の人が「いってらっしゃい」や「おかえり」と言ってくれる。ぼくはできるだけ元気な声で「いってきます」や「ただいま」と返す。

大和小学校　2年　たかはし　りゅうせい　さん：「いっしょにあそぼ」
ぼくが、ひる休みのとき一人であるいていたら、らいとさんが「いっしょにあそぼ」と言ってくれました。こんどは、ぼくから言ってあげたいです。

大和小学校　4年　香田　啓汰　さん：「おしごとおつかれさま」
ぼくはときどき、お父さんとお母さんに「いつもおしごとおつかれさま」と言います。お母さんたちは、朝早く家を出ていったり、夜おそくまでしごとをしてたいへんだなと思うからです。

大和小学校　6年　大澤　右京　さん：「いっしょに探すよ」
ぼくが自転車のカギをなくした時に、友達が「いっしょに探すよ」と言ってくれました。結果、自転車のカギは見つからなかったけれど、とてもうれしかったです。

北方小学校　1年　つつい　ももか　さん：「ぜったいできるよ！」
クロールのいきつぎのれんしゅうにつきあってくれたよ。そのとき「ぜったいにできるよ」といってくれました。だから、まほうがかかったようにできたよ。

北方小学校　4年　高橋　芙衣　さん
私は、遠くにいる人でも、いつも大きな声であいさつをします。すると、お母さんが「『いつもあいさつをしてくれてうれしい』と言ってくれる人がいたよ」と教えてくれました。心があたたかくなりました。

清水小学校　1年　古川　そうま　さん：「おかえり、がんばったね」
まいあさ、ねむいけどラジオたいそうにいって、かえってきたぼくに「おかえり、がんばったね」といってむかえてくれて、うれしかったよ。

清水小学校　6年　若原　愛莉　さん：「ありがとう」
私がお母さん達とゴミ拾いに行った後、ゴミを捨てに行ったら、近くの人に「雨の中ありがとう」と言われました。言ってくれた人も雨の中ずっと作業をしていたのに、私達に「ありがとう」という言葉をかけてくれてうれしくなりました。

小島小学校　1年　くぼた　はすみ　さん：「がんばっていこうね」
あさ、とうこうするとき「がんばっていこうね」と、こえをかけてくれる、ちいきのひとのおかげで、がんばってあるけます。

小島小学校　3年　高橋　花　さん：「一緒に遊ぼ！」
私が一人で遊んでいるとき「つまらないなぁ」と思っていたら「一緒に遊ぼ。私も一人なんだ」と言ってくれた。うれしかったな。

小島小学校　5年　瀬川　楓太　さん：「がんばったね」
僕が学校から帰る途中、地域の人が「おかえり。今日、何時間だった。がんばったね」と声を掛けてくれる。僕はその後、とてもうれしくなった。

谷汲小学校　1年　もりもと　ありな　さん
「おはようございます」って、おばあちゃんにいったよ。「『ございます』つけてくれてありがとう」っていってもらえたよ。

谷汲小学校　6年　玉井　朔也　さん：「ドンマイ」
朝の大なわ練習の時に、友達がひっかかってしまった僕に「ドンマイ」と言ってくれました。大きな声でやさしく言ってくれるので、次はひっかからないようにがんばってとぼうと思いました。僕も大きな声でやさしく「ドンマイ」と言ってあげたいです。

春日小学校　5年　仲野　流生　さん：「あいさつ」
学校に行くときの道に、地域の人がいました。ぼくに向かって「おはよう」と心のこもったあいさつをしてくださいました。それでぼくは、とても心があったかくなりました。

揖斐川中学校　1年　土川　侑那　さん：「おはよう」
夏休みのラジオ体操に行くときに、地域の方々が「おはよう」と、いつも言ってくださいます。私も「おはようございます」と返します。あいさつをすることで元気に1日をスタートすることができました。

揖斐川中学校　1年　坪井　美優　さん
家に帰ると、おばあちゃんが出迎えてくれる。お父さんとお母さんが共働きなので、おばあちゃんが私に目一杯の愛を注いでくれています。おばあちゃんも高れいのため身体の自由が利かないけど、優しくしてくれます。感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとう。

揖斐川中学校　2年　今村　芽采莉　さん：「おはようございます」
地域の人に出会ったとき「おはようございます」と、あいさつをしようかとても迷う。勇気を出してあいさつをすると、にっこり笑ってあいさつをしてくださる。あいさつしてよかったな。心が温かくなった。

揖斐川中学校　3年　松原　未玖　さん：「ありがとう」
引退前最後の試合、悔しくて泣いていたとき「涙がでるってことは頑張った証拠だよ」と言ってくれたお母さん。頑張ってこれたのはお母さんのおかげだよ。ありがとう。

北和中学校　1年　森本　愛歌　さん：「元気のよいあいさつをありがとう。エネルギーをもらったよ」
学校から帰る途中、地域の人が「おかえり」と声をかけてくれた。私は大きな声で「ただいま」と言ったら地域の人に「元気のよいあいさつをありがとう。エネルギーをもらったよ」と言ってくれた。これからも地域の人に会ったら進んで大きな声であいさつをしたい。

北和中学校　2年　林　洸仁　さん
今回の夏休みでは、個人的な目標をつけた。何かをしてもらったら「ありがとう」を言おうとしていた。いざやってみると、ありがとうを一番多く言ったのは母さんだった。掃除、洗濯、料理、世話…　こうしてみると親がどれだけのことをしているかが分かった。ありがとう。

北和中学校　3年　石原　佳名乃　さん：「ごめんね」
友だちとケンカしたとき、初めは自分は悪くないと思っていたけど、素直に謝ったら「こっちこそ、ごめんね」と言ってくれました。自分から謝ることで、温かい言葉が生まれるんだなぁと実感した瞬間でした。

谷汲中学校　2年　山本　麻瑚　さん：「ありがとう」「えらいね」
夏休みに谷汲デイサービスにボランティアをしに行きました。お茶などを出すたびに一人一人が「ありがとう」や「えらいね」と声を掛けてくれました。その一言のおかげで疲れたなという気持ちが楽しかったなという気持ちに変わりました。

谷汲中学校　3年　山本　大貴　さん：「おはようございます」
毎日、ラジオ体操をするために公民館に集まる。僕が地域の方々に「おはようございます」と言うと地域の方々は毎回のように「おはよう」と返し、笑ってくれる。だから、朝からとてもいい気持ちで生活することができている。

生涯学習の広場

坂内中学校　1年　山上　日向　さん：「元気がでるのよ！」
地域の方と会った時、あいさつをしたら「あいさつしてくれると元気がでるのよ！」と言ってくださり、私は心があたたかくなりました。これからも、元気に大きな声であいさつしたいです。

養基小学校　1年　ますだ　きせき　さん：「うまれてきてくれてありがとう」
ぼくのたんじょうびに、おかあさんがぼくのことをぎゅっとしながら「うまれてきてくれてありがとう」と、いってくれて、うれしいきもちになりました。

養基小学校　4年　安藤　梨乃　さん
私がいつも学校へ行くとき、みまもり隊の方が「おはよう」「今日は楽しかった？」と声をかけてくれる。だから、私は笑顔で「おはよう」「今日は○○が楽しかった」と返す。

養基小学校　5年　可児　萌桜　さん：「ありがとう」
毎年、夏休みに遠くに住んでいる、ひいおばあちゃんに会いに行きます。今年おばあちゃんは病気で入院していた。退院したおばあちゃんに心を込めて50羽鶴を折った。50羽しか折れなかったけど「元気でいてね」と渡すと、すごく喜んで「ありがとう」と言ってくれた。私も、おばあちゃんの言葉に心があたたかくなってうれしかった。

揖斐特別支援学校　3年　藤原　宙輝　さん
ラジオ体操に行ったとき、おばあさんに「あなたを見ていると元気が出るね」と言われ、とても嬉しかった。

揖斐高等学校　1年　窪田　有華　さん
いつも家事や仕事で忙しいのに、毎日私のために弁当を作ってくれてありがとう。遅く帰ってきても、ご飯をちゃんと作っていてくれてありがとう。お母さんの方が疲れているのにいつも仕事や家事をがんばってくれてありがとう。

揖斐高等学校　1年　河村　菜生　さん
私が悩んでいると、すぐに気付いてくれる友だち。「何でも言ってね。私が支えるから」と言ってくれた。いつも私の悩みをたくさん聞いてくれてありがとう。私も負けないくらい友だちを支えようと思いました。

揖斐高等学校　2年　太田　優希　さん
部活の試合で結果が出なかったとき、お父さんに「次がんばれ」と言われて、とても勇気づけられました。

揖斐高等学校　2年　伊藤　愛乃　さん
雨が降った日は、母が迎えに来てくれる。そんなことは当たり前だと思っていたが、母は仕事終わりで疲れながらも遠いところまで迎えに来てくれます。普段恥ずかしくて言ってないけど、いつかは必ず「ありがとう」って言えるようになりたいと思い、母に感謝でいっぱいです。

揖斐高等学校　3年　蜂矢　千尋　さん：「優しさと気遣いと感謝」
中学生の時、自分が部活動で困っていると友だちが「大丈夫、何か困ったことがあったらいつでも言ってね。一人で抱え込まないで」と声をかけてきてくれました。友だちも悩んでいたのに自分を気遣ってくれました。その優しさと言葉にとても救われました。ありがとう。

揖斐高等学校　3年　池田　琉斗　さん：「自分のやりたいことをしなさい」
進路について悩んでいた時、お母さんが「自分のやりたいことをしなさい」と言って励ましてくれた。なんだかとても落ち着くことができた。

西濃学園　2年　白土　怜菜　さん：「凄いね」
学校の行事で、標高2千メートル超えの蝶ヶ岳に登りました。初めての登山で不安だったし、必死についていき何とか登頂することができました。その時、たくさんの先生が「凄いね」と声をかけてくれて、嬉しくて少し泣きそうになりました。

細野　由美子　さん
公園でブランコから落ちた子どもに手をやいていると、知らない人が「大丈夫、大丈夫、すぐ痛くなくなるよ」と言って子どもの服の土を払ってくれました。子ども2人の世話に少し疲れていた自分に言ってくれたようで、救われた気持ちになりました。

生田　美加　さん
今年に入って、実家の父の病状が悪化して、介護やお世話をして疲れている私を見て、主人が「すこし休め」と言って気遣ってくれたので、すごく嬉しかったです。

岸　啓司　さん
一日仕事で疲れて家に着き、『おかえりなさーい』と大きな元気な声で娘が迎えてくれると、それだけで疲れが吹き飛びます。そんな当たり前の言葉が、一番あったかく幸せを感じます。

小森　章恵　さん
夕食のおかずを譲り合う子どもたち。「食べていい？」「半分ずつにする？」「お母さん、おいしいからもっと作ってよ」その言葉に、私は疲れもふっとび、明日は何を作ろうかなって嬉しくなります。

広瀬　友子　さん
3人の子育ても一段落し、働き始めた私。今までは3人が家に帰ってくると「おかえり」と言っていた私ですが、今年の夏休みは、私が「ただいま」で、子どもたちが「おかえり」です。なんだか心が温まりました。2学期が始まったら、また、いろんな気持ちを込めて、私が「おかえり」と言う番です。

土屋　清美　さん
いつも生活に追われて忙しいけど、寝るときに息子が言ってくれる一言に、明日も頑張ろうと思えます。「ママ大好き、僕ママの子どもで良かった」こんなに素直に自分の気持ちが言える我が子が、とても素敵だと思えます。

山見　晃弘　さん
じいさんの肩をマッサージする娘と息子。小遣い稼ぎかな？と見ていると、じいさんが100円玉を2枚渡そうと財布から出そうとしたとき、2人は「いらない、じいちゃん、いつもありがとう」少し自分が恥ずかしくなりました。

安藤　恭廣　さん
お客さんが来ていて、夫婦で書類を書いていたら、4年生の息子が「どうぞ」と、冷たいお茶をお客さんと私たちに出してくれました。頼んでいないのに、自分で考えて気配りができた息子をとても素晴らしいと思いました。心があたたかくなりました。

鳥井　貴之　さん
通勤中のことでした。横断歩道で中学生が自転車で止まっていたので渡らせてあげました。その子が渡り終えた時、頭を下げて「ありがとう」とお礼を言ってくれました。会社までの道のりが、いつもより楽しく感じられた朝でした。こちらこそ「ありがとう」

藤田　順子　さん
突然の雨に慌てて家に帰ったら、2人の息子が「大丈夫、洗濯物取り込んでおいたよ。せっかく乾いていたから、濡れたらお母さん、がっかりするかなーって」本当にうれしかったよ。その心遣いにポロリときたよ。

沓名　亜由美　さん
子供たちとシャボン玉遊びをしていた時のことです。「お隣に飛ばさないでね」と娘に言うと「シャボン玉がいくと幸せになるんだよ！お隣のおばあちゃん幸せになぁれ！みんなしあわせになぁれ！」と、満面の笑みで言ったのです。私はなんだか胸が熱くなってしまいました。

瀧瀬　清美　さん
日常の中で、みんなが使う「ありがとう」なんだか、ほんわかしてきます。「ありがとう」の言葉のまわりには、人の温かさが広がります。子どもから大人まで、誰もが知っている言葉。感謝の気持ちを持って大切に使っていきたい魔法の言葉。「ありがとう」

西川　美和　さん
近所のおばあちゃんは毎日、散歩をしていて時間が合うと私は話をします。たまにしか話せないけど、おばあちゃんはいつも、うれしそうに「若い人と話ができて嬉しいよ」と言います。お年寄りの人と若い人は、もっと近づきお話ができる機会があるといいですね。

岐阜県地域子ども支援賞受賞

11月16日(水)、岐阜県図書館で開催された「平成28年度岐阜県地域子ども支援賞贈呈式」において、清水小学校区学校安全サポーターの松岡治さんが岐阜県地域子ども支援賞を受賞されました。

松岡さんは、平成13年9月に清水小学校区学校安全サポーターが設立された当時から、児童の安全な登下校及び防犯対策として、毎日朝と帰りの2回児童を引率されるとともに、交通安全教室にも参加するなど、安全教育の一端を担われました。

また、地域を知るための体験活動の指導者としても毎年支援をされるなど、きめ細やかで幅広いサポート活動の功績が認められ、今回の受賞となりました。

公民館活動

大和公民館
《チーム対抗　百人一首かるた大会》
◆日時　1月5日(木)　13時30分～
◆場所　大和公民館
◆参加費　無料
※ご自宅に百人一首がある方はご持参ください。

北方公民館
《元旦城山登山》
◆日時　1月1日(日)　9時30分～
◆場所　北方神社境内(集合)

脛永公民館
《子ども新年お楽しみ会》
◆日時　1月8日(日)
9時～13時30分
◆内容　「お楽しみ会」と「餅つき大会」

地域交流センター竣工記念　「文化の町づくり事業」

窪田華堂(書)　高間新治(写真)　顕彰展

揖斐川町出身の作家で、永年にわたって芸術(美術)活動に精励し、国内外や県下など広くで大きな功績を挙げられた作家を顕彰し、その遺作展を開催します。お誘い合せて、ぜひご来場ください。

会期　2月1日(水)～5日(日)　9時～17時
場所　地域交流センター「はなもも」

【お問い合せ】
地域交流センター内文化協会事務局
TEL22－1120

揖斐川歴史民俗資料館

企画展「寿ぎ展」

揖斐川歴史民俗資料館では、新年にちなむ資料を展示する企画展を開催します。
お誘い合せて、ぜひご来館ください。

■期間　1月4日(水)～29日(日)
■場所　資料館第二展示室

「長春の図」(野原櫻州)

「宮城」(河野大助)

スポーツ優秀者　激励会

大会に出場される皆さんの激励会が開催されました。

【第10回JKJO全日本ジュニア空手道選手権大会】
(小学5年女子35kg以上の部)
大和小5年　富田(とみだ)　愛海(あいみ)さん

【平成28年度東海高等学校空手道選手権大会】
(女子個人形の部)
揖斐高1年　西谷(にしたに)　茜音(あかね)さん

成人式を地元で迎えませんか？

１月８日(日）に、20歳の門出をお祝いする揖斐川町成人式を開催します。
今回、成人式の対象になる人は、**平成８年４月２日**から**平成９年４月１日**までに生まれた皆さんです。

日　時　　**１月８日(日)**　　**開場　13時**　　**開式　13時30分**
場　所　　**揖斐川町地域交流センター「はなもも」**

町では、12月１日現在で町内に住民登録のある人、または平成23年度に町内中学校を卒業された人を対象に成人式の案内状をお送りしました。
まだ案内状が届いていない、または12月１日以降に揖斐川町へ転入された人で、揖斐川町の成人式に出席を希望される場合はお早めにご連絡をお願いします。

【お問い合せ】揖斐川町教育委員会社会教育文化課　　℡２２－２１１１(内線４７１)

平成29年「はたちの献血」キャンペーン　「二十歳の君がつなげる命」

献血者が減少しがちな冬季に、安全な血液製剤を安定的に確保し、新たに成人式を迎える「はたち」の若者を中心として広く国民各層に献血に関する理解と協力を求めることを目的とした「はたちの献血」キャンペーンが実施されます。
血液製剤には有効期限があるため、輸血用血液は年間を通じて安定的に確保することが大切です。また、少子高齢化が進んだことにより若年者の献血数が減少傾向にあります。今後輸血を必要とする方々を支えていくために、若年層はもとより各年層で支えあっていきましょう。

期　間　１月１日(日）～２月２８日(火）まで

増やそう!! わが家の家族時間　運動

「わが家の家族時間」の応募の一部を紹介します

揖斐川町青少年育成町民会議家庭部会では、「増やそう！！わが家の家族時間運動」を推進しています。家族みんなで「家族時間」を大切にし、家族の絆が深まるように、皆さんが過ごした素敵な「家族時間」を町内の小中学校に募集したところ沢山の応募がありました。地域の皆さんにも紹介したいと思います。

北方小学校　６年　千葉　知捺　さん

題	今度家族でやってみたいこと
梅干しの、しその葉とり	だいこんを植える

(自分の感想)
はじめて、梅干し作りの手伝いをしました。たくさんのしそのはを家族みんなでとりました。朝早くおきてやりました。
そのしそを、しおでもんだりしました。はやくおいしい梅干しがたべたいです。

(家族の感想)
ヘタをとったり、塩につけたり、シソの葉をちぎったり、干したり、何日もかかり、みんなで呼び合って集って楽しい作業の時間でした。できたばかりの梅干しを味見して「これこれ！うちの梅干し！」とうれしそうでした。良い時間、良い体験ができたなあと思いました。

谷汲中学校　３年　岡本　萌　さん

題	今度家族でやってみたいこと
家族で卓球	大掃除

(自分の感想)
今年は、家族で卓球をしました。みんなで楽しく出来たので良かったです。今回は、家族で卓球をすることが出来たので、次は、家の掃除を全員で行っていきたいです。

(家族の感想)
みんなで卓球ができて楽しかったね。萌は卓球部だから、さすがに上手でしたね。またみんなでスポーツができるといいね。
次の大掃除も、ぜひ楽しくやりましょう！！

第30回　IBIGAWA フリーマラソン

誰でも自由に参加できるマラソンです。
あなたも 3km・10km に参加し、いびがわマラソンに挑戦しませんか！
ファミリー部門には、ご家族一緒にご参加ください。

主　催　揖斐川町・揖斐川町教育委員会・揖斐川町体育協会
後　援　岐阜新聞・岐阜放送
協　力　揖斐警察署・揖斐川町スポーツ推進委員会
期　日　平成29年2月26日(日)　少雨決行
場　所　健康広場ビッグランドからスタート ～ ゴール
概　要　受　　付　　午前９時から９時30分まで
受付場所　　健康広場ピロティー
開 会 式　　午前９時30分から健康広場ビッグランド（雨天の場合はアリーナ）
スタート　　10km ……午前10時00分
3km ……午前10時10分
※　大会中止の場合は、午前７時30分に音声告知放送で連絡します。

部　門

1部 ……	10km	一般男子（高校生以上）	5部 ……	3km	小学生男子
2部 ……	10km	一般女子（高校生以上）	6部 ……	3km	小学生女子
3部 ……	3km	一般男子（中学生以上）	7部 ……	3km	ファミリー
4部 ……	3km	一般女子（中学生以上）			

参加資格　①　健康に自信がある人（各自の責任において事前に健康診断を受け、健康管理に十分注意して参加してください）
②　小・中学生は保護者の同意が必要です。（スポーツ少年団、部活動単位等の団体申込を除く）
表　彰　・1～6部門は10位まで表彰します。（7部ファミリーは1位のみ表彰）
・完走者には完走証をお渡しします。
・3回目、5回目出場完走者には、メダルをお渡しします。（当日完走証を持参した人のみ）
申込方法　下記の参加申込書に必要事項を記入の上、健康広場（℡21-3100）もしくは地域交流センター（℡22－1120）へ提出してください。（健康広場：〒501-0603 揖斐川町上南方853-49）
※地域交流センター窓口は、平成29年1月5日（木）から受付開始となります。
申込期限　**平成29年2月3日(金)**（当日申込受付も行いますが、なるべく事前申込にご協力ください）
そ の 他　①主催者は大会中の疾病や傷病、事故について、応急処置を除き一切の責任は負いません。
②大会運営に関しては、関係役員の指示に従ってください。
③大会当日のお問い合せは、午前8時00分以降に健康広場（℡21-3100）までおたずねください。
④主催者は盗難・紛失に対し、責任は負いません。
⑤本大会の記録は「ぎふ清流郡市対抗駅伝競走大会」の選手選考の参考とさせていただきます。
⑥11時20分を過ぎても走行中のランナーは交通規制の関係上、競技を中断していただく場合があります。

き　り　と　り

第30回　IBIGAWA フリーマラソン参加申込書

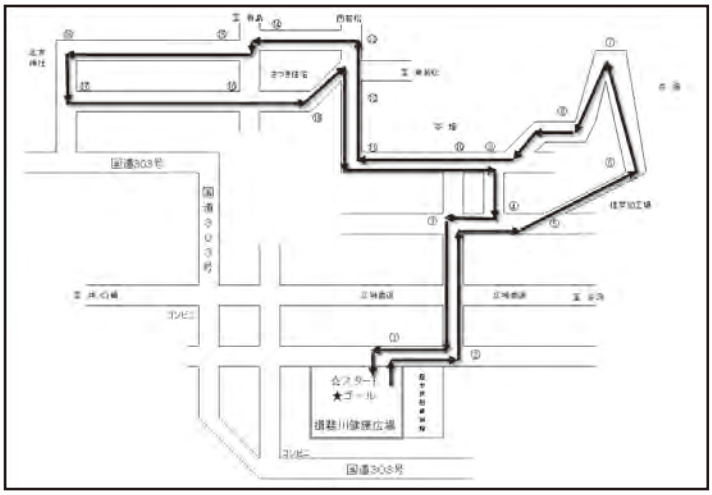
氏名		性別	男・女	年齢	歳	住所	電話番号	部門	部
氏名		性別	男・女	年齢	歳	住所	電話番号	部門	部
氏名		性別	男・女	年齢	歳	住所	電話番号	部門	部
氏名		性別	男・女	年齢	歳	住所	電話番号	部門	部

私はIBIGAWAフリーマラソンの大会規則に従うとともに、大会中の事故や盗難などは、自己の責任において処理し、主催者に責任を問わないことを誓約します。

（小・中学生の個人申込の方は保護者の同意が必要です。）　保護者　氏名　　㊞

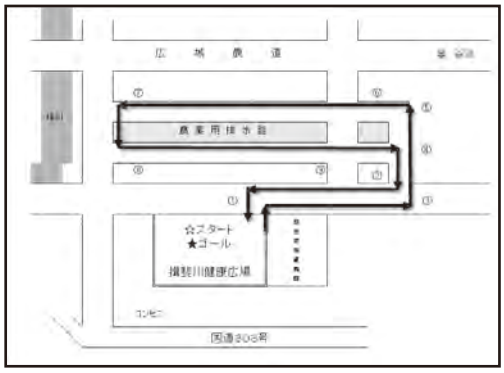
▶第 30 回　IBIGAWA フリーマラソン　コースマップ

10kmコース



走行順序
①→②→③→④→⑤→⑥→⑦→⑧→⑨→⑩→⑪→⑫→⑬→⑭→⑮→⑯→⑰→⑱→⑲→⑫→⑪→⑩→⑨→④→③→②→①

3kmコース



走行順序
①→②→③→④→⑤→⑥→⑦→⑧→⑨→④→③→②→①

・大会当日は駐車場が大変混雑しますので、なるべく乗り合わせてご来場ください。
・降雪・積雪等で大会中止となる場合がありますので、ご了承ください。
・開催・中止のお問い合せは、揖斐川健康広場（Tel 21-3100）へ８時以降におたずねください。

いびがわパパママ子育てフェスタを開催します

とき：**1/29**（日）　9:30〜13:00　　ところ：揖斐川町地域交流センター「はなもも」

☆開催イベント☆

©やなせたかし／フレーベル館・TMS・NTV
©やなせたかし／アンパンマン製作委員会 2016

- **オープニング**〜いび幼児園発表　9:30 〜
- **映画「それいけ!アンパンマン おもちゃの星のナンダとルンダ」**
  ホール 9:50 〜
- **くまさんのカップパン&カルピスプリン**　10:00 〜
  講師：加納 敦子 先生 ／ 竹本 京子 先生
  定員 24 組　　※ 1/13 〜申込受付開始・先着順
- **親子で HULA**　①10:20 〜　②11:10 〜
  講師：岩田 友紀 先生
- **今日で“なんちゃってイクメン”は卒業!**　　講師：三輪 吉広 先生
- **家族で始めよう!子どもの「健口」講座**
  講師：水野 彰子 先生 ／ 早野 潔美 先生
- **きらきらママに変身♪**　10:00 〜　ハンド・ヘッドマッサージ、眉メイク
- **ぎふの木のおもちゃ・キッズコーナー**
- **森のようちえん**
- **町専門職員による子育てよろず相談**
- **町立幼児園（5歳児）作品展示&あそびコーナー**
- **フリ mama マーケット**

♪ 豚汁無料配布　10:00 〜

お問い合せ　　社会教育文化課・子育て支援課（役場内）・子育て支援センター
事前申込受付　社会教育文化課（役場内）　TEL 22-2111（内線 472）

図書館へ行こう! Go! Go!

新年あけましておめでとうございます。皆さんに親しまれ、役に立つ図書館となるよう職員一同一層の努力をいたしますのでよろしくお願いいたします。

「本の福袋」貸出します。

1月5日(木)～8日(日)まで

いろいろな本が詰まった福袋を貸出します。年齢別のおすすめの本や新刊が入っています。何の本が入っているか、お楽しみに。お早目にどうぞ。

「おとぎの里」開催しました。

12月3日(土) おはなしの会まどによる年に一度のおはなし会スペシャルは、たくさんの親子連れでにぎわいました。

まどのメンバーは、人形劇やペープサートなど日頃、練習を重ねた作品を上演しました。

未就園児読書推進事業
(子育て支援センター協力事業)

簡単なおもちゃづくりや絵本の読み聞かせを通して親子の絆を深めました。

岐阜、西濃地域でさまざまな読書活動を行っている天野知子さんを講師としてお招きし、楽しいひとときを過ごしました。年齢別で2つのコースに分け、各年齢に合わせた絵本の選び方や読み聞かせの方法を学びました。

11月22日(火) 10時30分～11時30分
0歳・1歳読み聞かせコース

12月6日(火) 10時30分～11時30分
2歳・3歳読み聞かせコース

大和小学校2年生 図書館見学

11月8日(火) 大和小学校2年生、27人が、揖斐川図書館を訪れました。

2年生は、生活科の授業で町の施設を見学し、どんな役割や仕事があるかを学習します。今年は、図書館についていろいろ調べ、実際に利用するには、どのような方法があるか体験しました。

児童たちは、図書館の本は、何冊あるかとか、何人働いているかなど、いろいろな質問をし、図書館について理解を深めました。

幼児園児が図書館に訪問

勤労感謝の日を前にきよみず幼児園とやまと幼児園が、揖斐川図書館を訪れ、職員に感謝のことばと手作りの作品を渡しました。

また、おはなしの会まどの読み聞かせを聞き、絵本コーナーで好きな絵本を読みました。

休館日

年末年始
12月27日(火) 振替休館日
12月29日(木)～1月4日(水)
毎週月曜日
1月10日(火) 谷汲・坂内図書館のみ

※年始は1月5日(木)から開館します。

おはなし会

揖斐川図書館 おはなしのへや

1月7日(土)
10時30分～

絵本「おもち」
手袋人形「かくれんぼうさぎ」

お問い合せ　揖斐川図書館 TEL 22-0219　谷汲図書館 TEL 56-3733　坂内図書館 TEL 53-3860

ぴっぴろ 揖斐川子育て支援センター

教えてドクター

11月は参加者の方からの予防接種や薬の正しい使い方についての質問に丁寧に応えていただき、参加者の皆さんは納得し、安心して帰られました。また、後藤先生からは乳幼児の事故について、家の中では予想される危険を取り除いた環境に気を付けるとよいことを教えていただきました。

今年度は今回で最後です。皆さんの参加をお待ちしています。また、子育て支援センターに子どもの急病ガイドブックもありますので、ご利用ください。

日　時　1月18日（水）　14時～15時
場　所　揖斐川子育て支援センターショコラルーム
申込み　揖斐川子育て支援センター受付
※小学生のお子さんをお持ちの方も参加可能です。

自然遊び体験と収穫祭

自然環境のなかで未就学児を育てる「森のようちえん」の一環として自然遊び体験を実施しました。

地域の方々に準備していただいた木片や木の実、小枝などを使ってミニツリーや芋づるリースを作り、トントンカチカチコーナーでは、子どもたちが家族と一緒にいろいろな形の木片を組み合わせて自由な発想で、ものづくりに挑戦していました。このような活動を今後も続けて自然の良さを子どもたちに伝えていけたらと思います。

当日はあいにくの雨で、焼き芋はできませんでしたが、ふかし芋にしてはなモモボランティアさんにオーブンで焼いてもらい、焼き芋風味でおいしくいただきました。

11月19日(土)
森林活用事業
(森のようちえん)

1月の予定

6日(金) ♪ベビーマッサージ【対象・3～12か月児】
12日(木) 発育測定　受付9時～10時15分【保健師・栄養士による測定・相談可】
13日(金) ♪さくらんぼ交流（H27年度生まれ児）【お正月あそび　コマ作り】
18日(水) ♪教えてドクター【小児科医後藤医師との座談会14時～15時】
2421日(土) 第3土曜日開館日
2421日(火) ♪りんご交流（H25年度生まれ児）【鬼のお面づくり】
26日(木) ♥働きたいママのハローワーク【10時～12時】
♥リコーダー演奏会【リコーダーサークルの皆さんによる演奏会】
27日(金) ♪いちご交流（H26年度生まれ児）【指スタンプの三角帽作り】
3130日(月) アップルキッズD開始
3130日(火) ♥あそびのひろば【節分のあそび】

※子育て支援センターは1月4日(水)から開館します。

＊行事の申込みは、前月の中頃から実施日当日まで、揖斐川子育て支援センターで受け付けています。（電話予約不可）
♥は要申込み、♪は要申込みで、人数制限があります。

～育児・発達相談～

育児相談日……毎週月曜日　9時～16時
発達支援事業所「いびがわアップル」……月～金曜日　8時30分～17時15分
手をつなぐ親の会「かぶちゃんクラブ」……第2月曜日　13時～15時
サークル「おしゃべり会・クローバー」……第3土曜日　10時～12時
※詳細は、℡23－1136までおたずねください。

＊当日参加可能な行事もありますので、お問い合せください。
＊子育て相談は、毎日受け付けています。

一人で悩んでいないで気軽にご相談ください。

☆ 子育て支援センターは、子ども（0～18歳未満）のあらゆる相談窓口です。
☆ いびがわアップルは、子どもの発達相談窓口です。子育て支援センター・いびがわアップル　℡23－1136

子育て支援センターは、雪が降った日も戸外で雪遊びができます（防寒着各自準備）

子育てQ&A

Q ２歳６か月の男の子です。食べ物の好き嫌いが多く、少食なので心配です。よく食べるようにするにはどうしたらよいでしょう。

A 食事の量は個人差がありますが、基本的に主食、副食ともに食べられるようになるといいですね。お子さんの1日の食事の量と食材をみながら偏った食事にならないように気をつけましょう。なるべく間食を少なめにして、活動的に遊べば空腹感も増します。そうすれば、食欲もでてきて嫌いなものも食べられるようになることもあるでしょう。また、家族みんなで楽しい食事時間を持つことが、お子さんの栄養の倍加となるのではと思います。

出前保育 ～地域で遊びと相談の場を設置～

【11月９日　くぜ幼児園で、園児とのふれあい遊び】

【11月10日　谷汲公民館で地域の方とクッキング】

揖斐川子育て支援センター開館日

月曜日～金曜日　９時～16時
第３土曜日

※休館日　土・日曜日　祝日

「子育て支援センター通信ピッコロ」を毎月発行しています。ご覧ください。

子育て支援センター・幼児園・図書館・公民館・保健センター・役場・振興事務所・町内ショッピングセンターなどに置いてあります。揖斐川町ホームページにも掲載しています。

1月の地域子育て支援　未就園児親子の皆さんを待っています

日	曜	実施場所・内容
11	水	出前保育：養基保育園（園児とのふれあい）
		町立幼児園・なかよしタイム（園庭などを開放しています）
18	水	★　出前保育：北方公民館（お正月遊び）※福笑いなどをします
		町立幼児園・なかよしタイム（園庭などを開放しています）
		★♪　揖斐幼稚園開放日　幼稚園へ要申込み　℡ 22-6008
25	水	出前保育：いび幼児園（園児とのふれあい）

◇ 幼児園への出前保育は、当地区在住者のみ参加可能です。
◇ ★印は、どの地域の方も利用できます。♪は要申込みです。
◇ 居住地域外のなかよしタイム参加希望者は当園へお問い合せください。
◇ 開設時間　９時30分～11時30分
◇ ホームページ　揖斐川町（幼児園含）　http://www.town.ibigawa.lg.jp/
揖斐幼稚園　http://www.ibi-youchien.ed.jp/

いきいき園キッズ！

●ほのぼのひろば　花餅作り ～きたがた幼児園～

おじいさんやおばあさんと一緒に活動を楽しむ『ほのぼのひろば』の時間に、今回は花餅をつくりました。

「ここをちゃんと持っといてね」「わかった」「足りなくなったから赤いお餅をもらって来て」「はーい」「あか、ください」「じょうずに言えたね」用意してくださった白緑赤の餅を順に飾り、「どうやってやるんかなぁ」と心配していた子どもたちもやさしい言葉がけのおかげで根気良く枝に餅を飾ることができました。地域の方にお世話になり、楽しみながらすてきなお正月飾りができ、みんなの顔はニコニコ！

そしてもう一つのお楽しみの餅つきが始まりました。「さぁみんな集まってらっしゃい」餅つき機の中をじっと見つめる目、その中に色粉を入れると真っ白い餅がみるみる赤くなる様子を見て思わず「わー！すごい！」と子どもたちの目が真ん丸に。つきたてのお餅はきなこをつけて、お部屋でおいしくいただきました。

月一回の予定で、祖父母の方や地域の方と一緒に楽しむ『ほのぼのひろば』では、祖父母の方ならではの、愛情が伝わってきます。大好きなおじいさんおばあさんいつまでも見守ってくださいね。

「8020よい歯の高齢者表彰」

西濃口腔保健協議会では80歳以上で自分の歯が20本以上ある方を表彰する「８０２０運動」を行っています。今年は11月27日(日)に大垣市で表彰式があり、揖斐川町では30人の方が表彰されました。
表彰された皆さんは次のとおりです

粟野 秋男 さん（大和）
石原 正生 さん（揖斐）
大久保甚一 さん（春日）
窪田 長生 さん（小島）
清水 治行 さん（揖斐）
末永 保 さん（小島）
髙野 弘美 さん（大和）
竹中 和治 さん（揖斐）
中石 哲朗 さん（坂内）
長尾 博之 さん（春日）
藤原 春吉 さん（春日）
森本 勲 さん（北方）
山﨑 勇義 さん（胜永）
若園 正之 さん（揖斐）
粟野 政子 さん（大和）
小澤美津子 さん（大和）
栗田三登美 さん（北方）
古野 昌子 さん（谷汲）
駒月やす子 さん（小島）
高橋多恵子 さん（久瀬）
髙見八洲子 さん（大和）
坪井 晶子 さん（胜永）
坪井 律子 さん（揖斐）
寺井 隆代 さん（久瀬）
林 靜子 さん（大和）
平井 歌美 さん（谷汲）
松永 章子 さん（谷汲）
宮川 昭子 さん（北方）
他２名 順不同

自分の歯で食べることができると、どんなものでもおいしく食べることができ、全身の健康状態もよくなります。
歯を失う原因の多くは、虫歯と歯周病です。特に歯周病は自覚症状のないまま進み、40歳代から歯を失う比率が急に高くなります。また歯周病は、全身のさまざまな病気の要因となります。
歯の健康・体の健康のために、毎日の歯磨きと定期的な歯科健診でプロのケアを受け、「６０２４(60歳で24本)」「８０２０(80歳で20本)」を目指してみませんか？

受賞された皆さん、おめでとうございます！

1月のおたっしゃ教室

足腰を丈夫にしたい方におすすめの、自宅で続けられる体操を紹介します。参加無料、申込み不要です！

対　象　揖斐川町にお住まいの65歳以上の方
どの公民館でご参加いただいても構いません。

受付・血圧測定：9時30分～　教室：10時～11時30分

公民館	部屋	日程(毎月)	1月 開催日
揖斐	1階和室	第3木曜	1月19日(木)
大和	2階集会室	第2木曜	1月12日(木)
北方	1階集会室	第3水曜	1月18日(水)
清水	1階集会室	第2金曜	1月13日(金)
小島	1階集会室	第4木曜	1月26日(木)
胜永	1階ホール	第1木曜	1月 5日(木)

持ち物　運動のできる服装、水分、タオル
教室ファイル（お持ちの方）、
上靴（揖斐は和室のため不要）

【お問い合せ】
地域包括支援センター　℡２３－１３４１

高血圧や糖尿病が気になる方 参加しませんか？

揖斐川町では高血圧の方、糖尿病・糖尿病予備群の方が多くみえます。生活習慣病の基本と言われる『節塩』をして食習慣を見直してみませんか。

対　象　健康に関心のある方ならどなたでも
時　間　9:45 ～ 13:00（各回）
内　容　お話と調理実習
定　員　各20人　　参加費　３００円
持ち物　エプロン・三角巾・布巾

生活習慣病予防教室		
開催日	場　所	申込期限
2月 9日(木)	揖斐川保健センター	2月 2日(木)
2月21日(火)	北方公民館	2月14日(火)
2月22日(水)	深坂深根公民館	2月15日(水)
2月23日(木)	久瀬公民館	2月16日(木)
2月28日(火)	かすがモリモリ村	2月21日(火)

【申込み・お問い合せ】
揖斐川保健センター　℡２３－１５１１

平成29年4月から 介護予防・日常生活支援総合事業がはじまります

団塊の世代が75歳以上になる平成37年（2025年）にかけて、ひとり暮らしや高齢者夫婦のみの世帯が増加していくことが予想されるなか、高齢者が住みなれた地域で生活を続けていくために、多様なニーズを地域全体で支えることを目的に平成29年4月1日から介護予防・日常生活支援総合事業（総合事業）が始まります。この事業の開始に当たり、高齢者自身も、自分なりに地域での「役割」や「生きがい」を持つなど、介護予防に努めることが大切です。

総合事業とは？

総合事業は、「介護予防・生活支援サービス事業」と「一般介護予防事業」から構成されます。「介護予防・生活支援サービス事業」は、要支援認定を受けた人や基本チェックリストにより事業対象者となった方が利用できるサービスです。「一般介護予防事業」は、65歳以上のすべての方が利用できるサービスです。一人ひとりの状況に応じたサービスが利用できます。

総合事業の特徴

多様な主体による多様なサービスを展開していきます

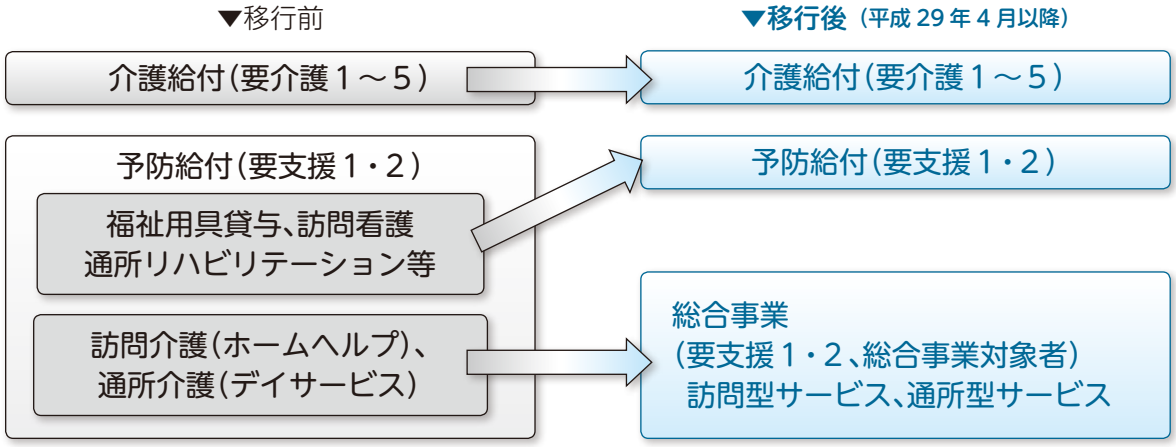
高齢者を含めた幅広い世代の町民、ボランティア、事業所等、さまざまな人、団体の活動を支援し、高齢者に対するサービスを充実します。

社会参加の視点を取り入れた介護予防を促進します

高齢者が地域や社会の中での役割を持ちながら、いきいきとした生活を継続することを目指します。

介護予防訪問介護と介護予防通所介護が総合事業に移行します

介護予防給付（要支援の人に対するサービス）のうち、介護予防訪問介護（ホームヘルプサービス）、介護予防通所介護（デイサービス）を総合事業に移行し、町の事業（サービス）として実施します。ご利用の皆さんに負担がかかることのないよう、従来のサービス体制を維持します。



あわせて、住み慣れた地域で暮らし続けるために、次の事業が充実します

- 在宅医療・介護の連携を推進します
- 認知症施策を推進します
- 地域ケア会議を充実します
- 生活支援サービスの充実・強化を行います

＜お問い合せ先＞
揖斐川町地域包括支援センター（揖斐川町役場１階 福祉課内）
電話：２３－１３４１（直通）　２２－２１１１（代表）

民生委員・児童委員および主任児童委員を紹介します

次の方々が12月１日付けで民生委員・児童委員および主任児童委員に就任されました。

今後、地域の皆さんからの相談や地域福祉活動などにご尽力いただきます。

民生委員・児童委員

地区	氏　名	担当地域
揖斐川	内藤　自子	北新町・大光寺
	成瀬　キミ子	上町・昭和町・上新町
	丸山　敏子	中町・下町
	小林　千佐子	下新町・松原
	玉垣　久美子	七間町・上ミ野
	山本　鉄彦	栄町・前島
	小森　清晟	小谷・小野・桜町・志津山
	松原　いく子	下岡島・上岡島・緑ヶ丘
	宗宮　倭玖子	房島１区～３区
	遠藤　里美	房島４区～６区
	花木　幹雄	伊尾野・桂・若松・伊尾野団地
	成瀬　郁子	南方
	今村　繁子	極楽寺・間田瀬・姥坂
	若原　光子	表山・大和団地・雇用促進住宅
	廣瀬　律子	北方１区
	小谷　まゆみ	北方２区・北方３区
	宮川　ますみ	北方４区 ～ 北方７区
	瀬川　敬	白樫・市場の一部
	宮内　悦子	瑞岩寺・市場の一部
	瀬川　武夫	上野
	宮部　敬子	上東野・堀・野中
	小寺　義則	大門・溝尻
	石橋　裕子	黒田・新宮・岡
	細江　勝英	二ノ宮
	松原　すみゑ	和田
	古田　榮子	八幡、北町、中町
	野原　金枝	南町、杉原、清水東
	阪巻　満寿江	小柳・福島
	立川　貞一	長良・島・野田
	土川　裕	新栄町・出屋敷・五反田
	谷村　恵司	中村・東・中・北瀬古・加茂
	牧村　高義	溝口・浜里
谷汲	長柄　享子	深坂
	竹中　敬子	大洞
	平井　壽人	下名礼・中名礼
	細野　譲	上名礼
	山本　ひとみ	徳積
	所　峰子	高科・伊野
	山本　美代子	岐礼・沖野
	奥村　静恵	府内・上長瀬
	岡部　眞由美	下長瀬・赤石・山田
	杉山　寛	木曽屋・有鳥
	古野　幸博	神原
春日	林　孝芳	樫・下ヶ流
	佐名　敏巳	滝・上ヶ流
	中村　敬雄	中山・香六
	藤原　辰実	小宮神
	小寺　てつ代	川合
	小寺　明	古屋
	新川　輝美	寺本、尾西
	市川　由紀子	種本、中瀬
久瀬	高橋　浅恵	乙原
	綾木　旗江	東津汲・樫原
	高橋　美奈子	小津
	高橋　寿子	日坂
	高橋　道子	西津汲
	河合　久夫	外津汲
	廣瀬　昇	三倉
藤橋	横山　法子	西横山
	中村　和子	東横山
坂内	菅原　久美子	広瀬北
	清水　信子	広瀬東西
	山口　スミノ	坂本
	今井　頼子	川上
	前川　光男	諸家

主任児童委員

地区	氏　名	担当地域
揖斐川町	髙橋　紀久子	揖斐川地域
	小椋　ますみ	揖斐川地域
	神原　勝子	谷汲地域
	今村　久美	谷汲地域
	小寺　一江	春日地域
	森　智子	久瀬地域
	中島　ともゑ	藤橋地域

病児・病後児保育室「いびっこ」のご案内

「いびっこ」は、子どもが病気の時、保護者に代わって一時的に子どもを預かり、子どもの体調に合わせて保育と看護を行います。

■登録について

登録は毎年度必要です。昨年度登録された方も、再度提出してください。

登録を希望される方は、事前に「登録申請書」を揖斐川町役場子育て支援課に提出してください。

申請用紙は役場 子育て支援課・各振興事務所にあります。町ホームページからもダウンロードできます。

※ 登録申請書は、お子様の保育と看護を適切に行うために大切な役割を果たすものです。予防接種や発達の状況など、詳しく記入してください。

■開室場所　揖斐厚生病院 本館棟５階　　**■定員**　３名

■利用対象者幼児園・小学校などに通う生後８ヶ月から小学校３年生までの子ども
（未就園児も、家庭で保育を行うことが困難な場合、お預かりできます）

■利用日時　月～金曜日　午前８時～午後６時（土日祝、年末年始は休室）　※１疾病につき７日が限度

■利用料金　４時間まで：1,000円、４時間を超える場合：2,000円（１日あたり）

■申込み　利用日前日の午後５時までに、揖斐厚生病院（℡２１－１１１１）へ電話で申込み（土日祝不可）

※急な発熱などにより利用を希望の場合、当日朝の受付も可能。かかりつけ医の「診療情報提供書」、「利用申込書」「保育に必要なもの」を持参し、来室してください。

【お問い合せ】揖斐川町役場子育て支援課　℡２２－２１１１

揖斐川町選挙管理委員会からのお知らせ

平成29年2月19日執行予定の**揖斐川町議会議員選挙における立候補予定者説明会**を、以下の日程で行います。

■日時　平成29年1月31日（火）
午前10時～

■場所　揖斐川町役場3階　防災対策室

【お問い合せ】揖斐川町選挙管理委員会　TEL 22－2111

Information Room

町営住宅入居者募集

町営住宅の入居者を次のとおり募集します。

①緑ヶ丘住宅　3戸
・住　所　揖斐川町和田386
・建設年度　昭和60年度
・中層耐火構造3階建　3DK
・駐車場　1台
・家　賃　13，300円～
・その他　浴槽、風呂がまは入居者の持ち込みになります。

②島住宅　1戸
・住　所　揖斐川町島142
・建設年度　平成10年度
・中層耐火構造3階建　3DK
・駐車場　2台
・家　賃　23，200円～

③胜永駅前住宅　1戸
・住所　揖斐川町胜永642の1
・建設年度　平成24年度
・耐火構造5階建　3DK
・駐車場　2台
・家賃　26，800円～

④北方奥郷住宅（3DK）　1戸
・住所　揖斐川町北方13
・建設年度　平成18年度
・耐火構造2階建
・駐車場　1台
・家賃　20，100円～

⑤北方奥郷住宅（2DK）　1戸
・住所　揖斐川町北方13
・建設年度　平成18年度
・耐火構造2階建
・駐車場　1台
・家賃　25，200円～

■敷金　家賃の3ヶ月分

■入居条件
・現在同居、または同居しようとする親族（婚約者含む）があること。
・市町村民税およびこれに準ずる納付金を滞納していないこと。
・家賃の他に共益費（上下水の使用料・共用部分の電気料など）、敷金が必要です。
・所得条件あり

■募集期間　1月4日（水）～16日（月）

■入居予定日　・2月下旬を予定

⑥さつき（北方）住宅および、谷汲・春日・久瀬・藤橋・坂内地域内の各町営住宅は、随時募集をしています。
※詳しくは、窓口にてご相談ください。

【お問い合せ】揖斐川町役場建設課
TEL 22－2111（内線316）

Information Room

年末年始のコミュニティバスの運行について

揖斐川町コミュニティバスは12月30日（金）から1月3日（火）まで休日ダイヤにて運行します。
また、谷汲山付近では、初詣期間中は交通規制を予定しています。このため、運行経路および停留所を一部変更しますので、ご理解とご協力をお願いします。詳しくは町ホームページをご覧ください。

【お問い合せ】
揖斐川町役場政策広報課
TEL 22－2111（内線111）

Information Room

除雪作業にご協力ください

作業時間にご理解ください
除雪作業は、路線ごとに決められた数値を超えた場合、作業を開始します。
朝は通勤、通学前に作業が終了するように行いますが、区域や路線、降雪状況によっては一日中かかることもあります。また、一時通行止めなどの規制をすることもあります。

路上駐車はやめましょう
路上での駐停車は除雪作業の妨げになります。決められた場所に駐停車しましょう。

作業中の除雪車は危険！
除雪作業中は危険ですので、絶対に除雪車には近づかないでください。
ご理解とご協力をお願いします。

【お問い合せ】揖斐川町役場建設課
TEL 22－2111

Information Room

揖斐広域連合老人福祉施設職員を募集します

揖斐広域連合特別養護老人ホーム尚和園では、介護員を募集します。

■職種　介護員
■応募資格　介護福祉士または1・2級以上のヘルパー資格を有するか、介護初任者研修終了の方で健康な方
■受付期間　1月10日（火）～31日（火）
■受付場所　特別養護老人ホーム尚和園
■申込方法　履歴書（市販の用紙）に記入の上、該当する資格免許等の写しと健康診断書を添えて提出
■試験内容　作文・面接（別途通知）
■採用期日　平成29年4月1日
■募集人員　若干名

【お問い合せ】
特別養護老人ホーム尚和園（揖斐川町清水77番地）TEL 23－1000

Information Room

あなたも『認知症キャラバンメイト』になりませんか？

認知症になっても、家族だけではなく地域の見守りがあることで、自宅で生活を続けられる場合があります。

認知症キャラバンメイトは、認知症の方とその家族の応援者であり、認知症サポーターを育てる講師役でもあります。

町では、認知症の人が安心して暮らせるまちづくりを進めています。認知症キャラバンメイトは、認知症サポーター養成のため、町内の高等学校などへ出向いて活躍しています。

認知症キャラバンメイト養成講座

■日時　1月21日（土）

■場所　ふれあい福寿会館

■内容　認知症についての知識、キャラバンメイトの役割、認知症サポーター養成講座の運営方法等（受講無料）

■条件　「認知症サポーター養成講座」を、年間10回程度（最低3回）、ボランティアの立場で行える方。

■申込締切　1月6日（金）

【お問い合せ】揖斐川町役場福祉課
TEL 23－1341

Information Room

（公社）揖斐川町シルバー人材センターからのお知らせ

■仕事の受付

自分では無理だがプロに頼むまでもない仕事など、お困りのことがありましたらお電話にてご相談ください。お見積りは無料です。

また、派遣事業も行っています。短時間だけ人手がほしいという事業主様もぜひご相談ください。（短期利用可）

■仕事例

畑仕事、草刈り・草取り、ペンキ塗り、襖・障子貼り、宛名書き、病院等の付き添い、家事援助（洗濯、部屋の掃除、風呂掃除、窓拭き、食事作り、買い物、片付け）、軽作業、社内清掃　等

■会員募集

近年、仕事の依頼は増加しており、それに対応する会員が不足しております。

次の条件を満たす方ならどなたでも入会できます。

・町内にお住まいの、60歳以上で健康で働く意欲のある方。

・センターが実施する説明会を受け、その趣旨に賛同いただける方。

・所定の入会申込書を提出し、会費を納入された方。

平成29年度事業および入会説明会を、2月下旬から町内各地区で実施します。来月の広報をご覧ください。

【お問い合せ】
（公社）揖斐川町シルバー人材センター
TEL 23－0907（8時30分～17時）

Information Room

岐阜県学生会館の入寮者を募集

■応募資格　岐阜県出身者で平成29年4月に東京近郊の大学・大学院に入学予定の人

■寮の場所　東京都八王子市（八王子駅、京王八王子駅から徒歩10分）

■募集人員　男子15人、女子10人程度

■入寮費用　寮費月58,300円（管理費・食費含）入寮金15万円、敷金7万円

■面接　3月11日（土）　10時30分～
場所：岐阜県学生会館（八王子市）

■申込み締切　各面接日の3日前（応募書類必着）

詳しくは会館のホームページをご覧ください。

【お問い合せ】岐阜県学生会館事務局
TEL 042－646－6561

自衛官募集

募集種目	受験資格	受付期間		試験期日
自衛官候補生	18歳以上27歳未満の者	男子	通年	平成29年1月26日（木）

※受験資格の年齢は平成29年4月1日現在です。
※合格発表：試験時にお知らせします。
【お問い合せ】　自衛隊岐阜地方協力本部　大垣地域事務所
大垣市林町5－18　光和ビル2階
TEL 0584－73－1150

友好都市

芽室町だより

2月14日に「氷灯夜（ひょうとうや）」が開催されます。

芽室町では毎年バレンタインデーの日に氷灯夜を開催しており、アイスキャンドルの点灯式やスノーブライダル、地上絵コンテストなど様々な催し物が行われます。

氷灯夜のはじまりは、当時の芽室町観光協会会長が、スイスの手前の町で、小高い丘にある教会の参道に並ぶ30個ほどのアイスキャンドルを見たことがきっかけです。その神秘的な美しさに、芽室でもやってみようと思い立ちました。

きれいな氷作りにはマイナス15℃が最適と言われます。冷え込みの厳しい中、アイスキャンドル作りが実行委員ほかボランティアの手で進められます。バケツから氷を取り出し、ドリルで穴を開け、水を抜いて完成したアイスキャンドルは、火が灯る日を倉庫の中で待ちます。昨年は5,000個ものアイスキャンドルを設置しました。

今年もアイスキャンドルの、ゆらゆらと煌めくろうそくの炎が雪景色をあたたかく映し出すことでしょう。

今月のご長寿さん

この度、次の方が長寿者褒賞を受けられ、長寿のお祝いと褒賞金が贈られました。（平成28年11月分）

立川　テル子　さん（上野）
11月5日（土）　95歳

増田　つるさん（清水）
11月25日（金）　95歳

今西　はなゑさん（三輪）
11月７日（月）　95歳

皆さん、これからもお元気で長生きをしてください。

あたたかい善意

◇いびがわマラソンへ

・公益財団法人田口福寿会 代表理事 田口義隆様から協賛金４００万円

・西濃建設㈱代表取締役 笹田哲夫様から協賛金３００万円

・アピ㈱代表取締役 野々垣孝彦様から協賛金２００万円

・セフティネットいびがわ様から協賛金１００万円

・揖斐川ライオンズクラブ様から給水所物品30万円分

・大垣共立銀行様から２５０万円
・イビデン㈱様から２００万円
・㈲揖斐川清掃様から１００万円
・大垣西濃信用金庫様から１００万円
・岐阜商工信用組合様から１００万円
・ＪＡいび川様から15万３千円とお米４俵、おにぎり９，０００個

など町内外計１３１社の皆さまからいびがわマラソンへ多くの協賛金をいただきました。
ありがとうございました。

◇セントジョージ市派遣団へ

更生保護女性会様から、いびがわマラソン時にアメリカから来日したセントジョージ市派遣団へのお土産として、折り紙のコマ、折り鶴、しおりをいただきました。

ありがとうございました。

岐阜県広報

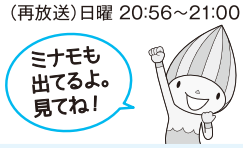
岐阜県からのお知らせ

●県の人口
2,031,903人

●県の世帯数
753,212世帯

※平成27年10月1日現在
（平成27年国勢調査結果）

県政広報テレビ番組
「ぎふ県政ほっとライン」放送中
（放送日）木曜 18:53～18:57
（再放送）日曜 20:56～21:00



Facebook「清流の国ぎふ」
ミナモだよりで情報発信中!!
フェイスブック 岐阜県 ミナモだより 検索

点字版・音声版をご希望の方は、県広報課へご連絡ください
音声版には、CD（デイジー編集）での提供と
音声用のテキストデータの配信もあります

今月のピックアップイベント

岐阜県現代陶芸美術館
明治やきもの街道

明治時代、華々しい発展を遂げた日本の陶磁器業。精緻な陶磁器の制作を可能にした分業体制や技術の進展、出来上がった陶磁器がどのようにして海を渡ったのかといった舞台裏に迫りながら、明治時代の美濃焼そして各産地の作品をご紹介します。

明山舎・名古屋
《上絵金彩葡萄に栗鼠図花瓶》
明治時代

◆と　　き／1月5日（木）～4月16日（日）
◆と こ ろ／県現代陶芸美術館（多治見市東町4-2-5）
◆入 場 料／一般330円、大学生220円、高校生以下無料
◆問／県現代陶芸美術館
☎0572（28）3100　FAX 0572（28）3101

遠藤伸子シャンソンコンサート
～清流 長良川に生きる、母とともに～

岐阜で生まれ育ち、亡き母の夢「N.Y.カーネギーホールでのリサイタル」を実現後は、「生涯500回のボランティアライブ」を目標に掲げるなど、常に夢を持ち続け、精力的に歌手活動を続ける遠藤伸子さん。そのデビュー25周年を記念し、シャンソンコンサートを開催します。

主な楽曲：「愛の讃歌」「生きる」

◆と　　き／1月21日（土）13:30開場　14:00開演
◆と こ ろ／ぎふ清流文化プラザ（岐阜市学園町3-42）
◆入 場 料／無料（整理券あり）
◆定　　員／460人
◆問／（公財）岐阜県教育文化財団
☎058（233）8164　FAX 058（233）5811

情報ボックス

募集 消防団活動に協力する事業所などの事業税を優遇します

県では、従業員である消防団員が活動に参加しやすい環境づくりに取り組んでいる事業所や、消防団の活動に協力している事業所などを支援しています。認定要件を満たす法人または個人は、事業税の減税による優遇措置が受けられます。

●対象／認定要件を満たす法人または個人
●適用税目と期間／
【法人事業税】
平成28年4月1日から平成30年3月31日までに終了する各事業年度
【個人事業税】
平成29年～30年度（平成28年～29年の所得に対して課税）
※詳しくはWebサイトをご覧ください
消防団　支援減税　検索
●問／県庁消防課　☎058（272）1122

案内 福祉の仕事 就職総合フェアを開催

福祉・介護や保育の仕事に就きたい人を対象に、「就職セミナー」及び「就職合同説明会」（事業者との面談会・就職相談など）を開催します。※申込不要・無料

●とき／2月11日（土・祝）
【就職セミナー】11:30～13:00
【就職合同説明会】13:00～16:00
●ところ／岐阜市文化センター（岐阜市金町5-7-2）
●定員／就職セミナーは定員80人（当日先着順）
●問／県福祉人材総合対策センター（県社会福祉協議会）
☎058（276）2510

案内 「HOT（ほっと）ひといき昭和村の冬」を開催

冬にぴったりのHOTなグルメが大集合。バイキングにおいしい鍋料理が登場します。そして冬限定で入園とバイキングがお得なセットになった「まんぷくセット」（大人1,680円、小学生980円、4歳以上500円）を販売。また、通常入園券には園内でご利用いただけるクーポンがついてきます。

●とき／2月28日（火）まで
●ところ／平成記念公園日本昭和村
（美濃加茂市山之上町2292-1）
●入園料／大人830円、小人400円、シニア600円
●申込先・問／日本昭和村
☎0574（23）0066　FAX 0574（23）0080
日本昭和村　検索

募集 「ぎふアグリチャレンジフェア」参加者を募集します

農業を始めたい方、農業法人などへの就業希望の方、農業参入希望企業を対象に個別相談会を開催。新規就農者の体験談も聞けます。※無料

●とき／2月12日（日）10:00～15:30
●ところ／じゅうろくプラザ
（岐阜市橋本町1-10-11）
●申込方法／申込先へメールまたはFAX
Webサイトからも入手可
●申込先・問／県庁農業経営課
☎058（272）8421　FAX 058（278）2686
✉c11419@pref.gifu.lg.jp
ぎふ就農ナビ　検索

募集 森を楽しむ健康講座の参加者を募集します

県南ひだ健康道場では、「森を楽しむ健康講座」を開催します。

●とき／1月22日（日）森林浴、そば打ち、キムチづくり
2月26日（日）森林浴、すし雛づくり、ちぎり絵
3月12日（日）森林浴、そば打ち、ネイチャークラフト
※いずれも10:00～15:00
●ところ／県南ひだ健康道場（下呂市萩原町四美1557-3）
●定員／各40人（先着順）●料金／1,000円
●申込方法／申込先へ電話 ●申込期限／各開催日の3日前
●申込先・問／☎0576（55）0010 FAX 0576（55）0444
南ひだ健康道場　検索

相談 難病医療電話相談を開催

専門医による電話相談を開催します。※要予約・無料

●とき／2月21日（火）
●相談内容／特発性間質性肺炎、慢性気管支喘息、肺気腫など呼吸器内科の病気
●申込方法／前日までに電話で申込み
●申込先・問／難病生きがいサポートセンター
☎058（214）8733

募集 260年前の恩返し 鹿児島県への寄附金募集

江戸時代の薩摩藩による木曽三川治水工事を縁として、県は鹿児島県と姉妹県盟約を結んでいます。鹿児島県で進められている鶴丸城御楼門の復元事業に岐阜県産ケヤキを提供するため、県民の皆様に寄附のご協力をお願いしています。

●問／県庁広報課　☎ 058（272）1118
鹿児島県との友好の証プロジェクト　検索

窓口だより

平成28年11月届出分

婚姻　幾久しくお幸せに　Marriage

夫		妻
細野晃広（北方2区）	♥	後藤詩織（大垣市）
牛嶋龍（七間町）	♥	青山恭子（三重県桑名市）
梅田将貴（谷汲徳積）	♥	佐藤麻衣（羽島市）

出生　お誕生おめでとう　Birth

地区	赤ちゃん		お父さん	お母さん
松原	髙崎（たかざき）	楓（ふう）	駿吾	久美子
和田	窪田（くぼた）	基（もとい）	崇道	裕子

人口　Population

	人口（対前月比）	男	女	世帯数（対前月比）
合計	22,176（△43）	10,601	11,575	8,075（△1）
揖斐川地域	16,468（△21）	7,905	8,563	5,713（1）
谷汲地域	3,132（△16）	1,504	1,628	1,130（△4）
春日地域	1,013（△2）	481	532	475（2）
久瀬地域	949（△3）	442	507	402（0）
藤橋地域	229（0）	110	119	140（0）
坂内地域	385（△1）	159	226	215（0）

出生 4 人 / 死亡 35 人 / 転入等 28 人 / 転出等 /40 人
（平成 28 年 11 月 30 日現在）

※住民基本台帳人口に基づき、平成 29 年 1 月号より外国人を含めた人口をお知らせします。
（人口・世帯数については町ホームページにも掲載しています。）

死亡　おくやみ申し上げます　Okuyami

地区	氏名	年齢
北方1区	森本たか子	93
北方1区	藤波博	74
北方1区	宮川康一	95
北方2区	髙橋春江	92
北方5区	折戸廣征	92
極楽寺	橋本秀子	90
姥坂	富田義光	80
房島6区	所仁之	95
上新町	坪井昇	79
福島	河瀬亜紀	50
東瀬古	野原シゲ子	80
上野	立川テル子	95
上野	瀬川幸雄	88
上野	豊田もよ	92
谷汲深坂	廣瀬舜二	91
谷汲大洞	竹中みやの	99
谷汲岐礼	長谷川よしゑ	101
春日六合	所和郎	85
春日六合	野田もゝゑ	99
春日中山	四井誠行	83
春日美束	新川豊	95

広報掲載希望の方は届出の際、窓口にて「広報掲載申込書」をお出しください。

窓口では、婚姻、養子縁組などの戸籍届出に来られた方の本人確認を行っています。（詳細は町のホームページに掲載）

1月の主な行事

8日（日）　・消防出初式／成人式

21日（土）、22日（日）　・地域交流センターまつり

29日（日）　・いびがわパパママ子育てフェスタ
／岐阜県知事選挙

年末年始　役場閉庁日のお知らせ

12月29日(木)～1月3日(火)までの期間
役場は通常業務をおこなっておりません。

納期限のお知らせ

12月26日（月）　固定資産税　3期分
国民健康保険税　8期分
後期高齢者医療保険料　6期分

1月31日（火）　町（県）民税　4期分
国民健康保険税　9期分
後期高齢者医療保険料　7期分

納め忘れのないように早めに納めましょう。
また、口座振替で納付されている方は、納期限前日までに預貯金残額の確認と入金をお願いします。

※町税などの納付は安全で便利な口座振替で
※コンビニでも納付できます
※家屋を取り壊したら届出をお忘れなく

【発行】揖斐川町　【編集】企画部政策広報課
〒501-0692　岐阜県揖斐郡揖斐川町三輪133番地　TEL 0585-22-2111　FAX 0585-22-4496　URL http://www.town.ibigawa.lg.jp/